

協 働 推 進 課

1 地域福祉センター利用状況 予算科目（款・項・目）10・35・15〔決算書145ページ〕

地域住民の福祉，文化の向上及び住民相互の連帯ときずなを深め，豊かな地域社会の形成を図るため，市内10箇所の地域福祉センターを運営するもの
利用状況

(1) 施設別利用人数（延べ数） (単位：人)

年度 施設	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	集会室	その他	合計	集会室	その他	合計	集会室	その他	合計
金子	16,597	5,218	21,815	20,200	7,162	27,362	19,953	6,688	26,641
西部	11,294	4,270	15,564	16,157	5,755	21,912	12,588	5,852	18,440
調布ヶ丘	21,625	8,719	30,344	10,850	3,009	13,859	23,876	14,207	38,083
染地	6,442	2,138	8,580	19,526	10,603	30,129	18,006	15,853	33,859
緑ヶ丘	19,849	584	20,433	21,209	546	21,755	20,233	1,840	22,073
菊野台	13,255	381	13,636	15,512	357	15,869	16,204	1,244	17,448
富士見	13,619	84	13,703	16,464	65	16,529	14,557	1,261	15,818
下石原	10,769	576	11,345	10,727	430	11,157	11,034	462	11,496
入間	30,715	0	30,715	36,525	0	36,525	33,485	0	33,485
深大寺	14,408	0	14,408	17,247	0	17,247	14,240	0	14,240
合計	158,573	21,970	180,543	184,417	27,927	212,344	184,176	47,407	231,583

※ その他 談話室やスカイウェルの利用人数

(2) 施設別活動件数（延べ数） (単位：件)

年度 施設	令和4年度	令和5年度	令和6年度
金子	2,301	2,228	2,500
西部	1,815	2,059	1,638
調布ヶ丘	2,668	931	2,987
染地	849	2,406	1,879
緑ヶ丘	2,105	2,256	2,115
菊野台	1,903	2,223	2,197
富士見	1,848	2,054	1,501
下石原	1,736	1,589	1,666
入間	3,051	3,445	3,621
深大寺	1,577	1,965	1,635
合計	19,853	21,156	21,739

2 地域福祉センター定期利用団体利用者懇談会

予算科目（款・項・目）10・35・15
〔決算書145ページ〕

地域福祉センター定期利用団体の交流及び情報共有のため，開催するもの
地域福祉センターごとに年2回開催

3 地域福祉センターの整備

予算科目(款・項・目) 10・35・15 [決算書145ページ]

調布市公共施設マネジメント計画に基づき、利用者が施設を安全かつ快適に利用できるように、施設改修を行うもの

- (1) 下石原地域福祉センター
調理器具等更新工事
- (2) 金子・深大寺地域福祉センター
自動ドア駆動装置更新修繕
- (3) 深大寺地域福祉センター
エレベーター設置ほか改修工事(令和6年度・7年度で実施)

4 地域福祉センター施設機能向上への取組

予算科目(款・項・目) 10・35・15
[決算書145ページ]

施設の利活用促進のため、利用者ニーズを踏まえた機能向上の取組を行うもの

染地地域福祉センターにおいて、令和6年7月29日から同年8月31日までの夜間、集会室の一部を学習の場として開放する事業、「学習室inサマー」を実施し、集会室の有効活用を図った。

5 ふれあいの家利用状況

予算科目(款・項・目) 10・35・15
[決算書145ページ]

地域の住民相互の心のふれあいと連携を高め、住み良い地域社会を形成するために、市内17箇所のふれあいの家を運営するもの

なお、国領駅北ふれあいの家は、令和6年4月1日から、新たに市民活動支援センターの一室に位置付け、運営している。

利用状況

- (1) 施設別利用人数(延べ数) (単位:人)

年度 施設	令和4年度	令和5年度	令和6年度
八雲台	3,692	4,508	7,377
富士見町	1,801	3,231	3,225
仙川	4,041	4,674	4,423
飛田給	2,252	3,318	3,665
布田駅南	11,639	12,559	12,842
東部	2,244	1,348	2,600
野ヶ谷	5,193	4,824	6,153
国領	11,672	13,960	14,390
西部	1,791	2,305	2,575
下布田	6,703	8,777	6,267
国領第二	4,082	4,451	5,003
上石原	5,818	4,669	5,848
佐須	9,724	10,384	9,470
国領駅北	2,107	2,607	
小島町	5,287	5,781	7,167
大町	7,311	10,101	7,105

染地	11,463	10,637	10,974
上ノ原	8,996	10,428	10,976
合計	105,816	118,562	120,060

(2) 施設別利用件数 (単位：件)

施設 \ 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
八雲台	379	409	569
富士見町	198	355	345
仙川	533	584	539
飛田給	299	289	385
布田駅南	1,574	1,574	1,538
東部	326	195	362
野ヶ谷	399	391	436
国領	1,528	1,409	1,446
西部	230	260	280
下布田	672	826	651
国領第二	702	651	722
上石原	420	337	463
佐須	737	775	716
国領駅北	359	422	
小島町	751	907	1,000
大町	843	1,098	765
染地	1,024	930	896
上ノ原	1,074	1,108	1,237
合計	12,048	12,520	12,350

6 ふれあいの家代表者会議

予算科目(款・項・目) 10・35・15
〔決算書145ページ〕

ふれあいの家の相互の情報共有を図るため、ふれあいの家代表者会議を年2回開催するもの
各ふれあいの家運営委員会の会長が出席する。

7 ふれあいの家の整備 予算科目(款・項・目) 10・35・15 〔決算書145ページ〕

調布市公共施設マネジメント計画に基づき、利用者が施設を安全かつ快適に利用できるように、
施設改修等を行うもの

(1) 大町ふれあいの家

空調設備更新工事, W i - F i 設備設置

(2) 下布田ふれあいの家

内部ほか改修工事

8 ふじみ交流プラザ利用状況 予算科目(款・項・目) 10・35・15 〔決算書147ページ〕

令和4年5月16日に開所し、コミュニティ機能を有した集会室を貸し出し、地域交流の促進
に寄与するために、ふじみ交流プラザを運営するもの

利用状況（集会室）

- (1) 施設利用人数（延べ数）（単位：人）

令和4年度	令和5年度	令和6年度
3,133	7,491	13,506

※ 令和4年度は令和4年5月の開所以降の施設利用人数

- (2) 施設利用件数（延べ数）（単位：件）

令和4年度	令和5年度	令和6年度
653	1,300	1,548

※ 令和4年度は令和4年5月の開所以降の施設利用件数

9 ふじみ交流プラザの利用促進の取組

予算科目（款・項・目）10・35・15
〔決算書147ページ〕

ブランチ調布との連携によるイベントの開催や公的利用を通じて、集会室の認知度を向上させるとともに、利用者の利便性向上の取組をすることで、利用を促進するもの

- (1) イベントの開催

ア ブランチ調布協議会（F－H a r m o n y）主催（ブランチ調布で開催）

- (ア) 奥深大寺まちのハレの日（年2回）
- (イ) 地域教育プロジェクト
- (ウ) コモンズパーク

※地域教育プロジェクト：施設周辺地域の子ども達への教育イベントで、令和6年度はレゴ®ブロックやロボッチャ®を使用したイベントを開催

イ 市主催（ふじみ交流プラザで開催）

- (ア) ふじみでひんやり（協働推進課） 計6回
- (イ) 学習室 i n サマー（協働推進課）
- (ウ) ふじみアート&フードキャンプ2024（協働推進課）

※ふじみでひんやり：集会室を使ったクールシェア事業

- (2) 利便性向上の取組

- ア キャッシュレス決済の導入（令和6年10月1日から開始）
- イ 施設備品（可動式鏡等）の購入

10 コミュニティ推進協力員

予算科目（款・項・目）10・35・18〔決算書147ページ〕

市民に対する地域活動の必要性の周知や地区協議会の設立及び運営支援をはじめ、良好な地域コミュニティの形成を図るため、地域活動の実態や課題を把握し、地域活動に精通した市民をコミュニティ推進協力員として依頼しているもの

- (1) 人数 4人（男2人，女2人）
- (2) 任期 2年
- (3) 活動内容

- ア コミュニティ推進連絡会への出席
- イ 地区協議会未設立地区における設立支援
- ウ 自治会支援策への助言・提案（加入促進，運営支援，設立支援）

11 地区協議会の推進

予算科目（款・項・目）10・35・18〔決算書147ページ〕

地域コミュニティの活性化を図り、地域の連帯感を高めるとともに、地域の課題を地域全体で考え解決していくための組織として、地区協議会の設立及び運営を支援するもの

(1) 市主催事業への参加

- ア 調布市防災教育の日の協力
- イ 地域勉強会の参加
- ウ まち活フェスタの参加

(2) 地区協議会共通の活動内容

- ア 総会・役員会・理事会・運営委員会の開催
- イ 広報誌の発行
- ウ 防災訓練の実施

(3) 各地区協議会の活動内容

地区協議会名及び設立年月	主な活動
石原小学校地区協議会 平成 11 年 2 月	・花いっぱい運動 ・どんぐり林公園の落ち葉だめ整備 ・合同防犯パトロールへの協力
第三小学校地区まちづくり協議会 平成 12 年 10 月	・秋の交通安全運動街頭活動への参加 ・防犯巡回活動 ・近藤勇生誕地まつりへの協力・参加
緑ヶ丘・仙川まちづくり協議会 平成 13 年 6 月	・緑ヶ丘うたごえサロン・緑ヶ丘コンサート ・仙川鯉のぼり流し ・桜まつり
飛田給小学校地区協議会 平成 15 年 2 月	・ふれあいクリーンデー(地域清掃事業) ・飛田給駅舎内ミニコンサート ・飛田給駅前クリスマスイルミネーション
上ノ原まちづくりの会 平成 16 年 5 月	・花いっぱい運動及び美化大作戦 ・上ノ原地域のパトロール活動 ・学校地域連絡会
八雲台小学校地区協議会 平成 17 年 6 月	・八雲台小学校花壇の花植え ・地域住民大運動会への協力・参加 ・高齢者健康づくり事業(健康ウォーキング教室・まち歩き)
こくりょう・みんなの広場 平成 19 年 4 月	・宿題やるとこ遊ぶとこ ・ラジオ体操 ・防災体験ツアー
若葉学校地区協議会 平成 21 年 3 月	・防犯パトロール ・若葉の杜の音楽会 ・若葉縁日
いっしょうふれあいネットワーク 平成 21 年 4 月	・ラジオ体操 ・第一小学校地域住民運動会 ・ファミリーJAZZ コンサートの開催
富士見台地区協議会 平成 22 年 3 月	・防犯夜間パトロール 年 1 回 ・防災用井戸を用いた水出し訓練
ちょうわ地区協議会 平成 23 年 3 月	・サマーフェスタ ・野川の生き物観察会 ・ラジオ体操
布田小地区ハッピータウン協議会 平成 23 年 7 月	・街歩きによる地域の安全対策 ・こども食堂への協力 ・防犯パトロール
きずな(滝坂小地区協議会) 平成 24 年 3 月	・年末夜間パトロール ・絵手紙教室 ・530(ゴミゼロ)運動
すぎもり地区協議会 平成 26 年 2 月	・染地ボランティアまつりの参加 ・地域運動会の参加

	・ ペット同伴避難訓練
北ノ台まちづくりネットワーク 平成 27 年 2 月	・ 北ノ台ふれあい朝市(夏・秋) ・ ふれあいサロン ・ ふれあいピンポン
多摩川地区協議会 平成 29 年 3 月	・ スマホサロン 年 4 回 ・ 防災フェス ・ 地域の夏祭りへの参加
染地小地区協議会 令和元年 8 月	・ 防災講演会 ・ みんなのスポーツ&秋まつり ・ スマホ相談会
かしの地区協議会 令和 5 年 7 月	・ 防災訓練の実施

(4) 地区協議会連絡会

各地区協議会の会長等が集い、地区協議会活動の協議・情報交換を目的に年 4 回開催するもの

令和 6 年度は「地域間の連携」について意見交換を継続したほか、地区協議会の未設立地区に関する情報共有を図った。

(5) 地区協議会の設立支援

地区協議会の未設立地区のうち第二小学校地区においては、自治会や学校関係団体等が参加した意見交換会を行い、令和 6 年 9 月に「地区協議会設立準備会」を発足し、設立に向けた検討を重ねた。

(6) 地域勉強会の開催

各地区協議会や地区協議会未設立地区から参加者を募り、テーマに沿った意見交換と情報共有を目的とした交流会を開催するもの

令和 6 年度は防災をテーマにした「日帰りバス視察」を行い、地震災害後の支援が少ない時間を生き抜く知恵を学ぶ防災体験学習ツアーを実施し、地域間の情報共有を図った。

ア 開催日 令和 6 年 1 月 2 日

イ 会場 東京臨海広域防災公園（そなエリア東京）

ウ テーマ 地震発生後 7 2 時間の生存力をつける

(7) 地区協議会活動紹介展示

地区協議会制度の周知を図るため、活動内容を紹介する展示を実施した。

会場及び開催期間

ア 市役所総合案内前（令和 7 年 1 月 1 6 日から同月 2 9 日まで）

イ 市民プラザあくる市民活動支援センター（令和 7 年 3 月 1 0 日から同月 2 4 日まで）

12 自治会活動への支援

予算科目（款・項・目）10・35・18〔決算書147ページ〕

加入促進，設立支援，運営支援の 3 つの応援メニューにより自治会を支援するもの

市との協働により、地域コミュニティの活性化に取り組む調布市自治会連合協議会の活動に対し、必要な補助金を交付するもの

(1) 自治会数 3 2 8 自治会

(2) 自治会加入世帯数 4 2， 4 4 9 世帯

(3) 調布市自治会等施設設置事業助成金交付要綱による助成 1 団体（天神前連合自治会）

(4) 調布市コミュニティ助成事業補助金交付要綱による助成 1 団体（下石原第三自治会）

(5) 自治会掲示板

ア 新設 3 箇所

イ 修繕 3箇所

ウ 移設・撤去 8箇所

(6) 調布市自治会連合協議会

ア 総会・理事会・役員会の開催 年25回

イ 市との情報交換会の実施 年3回

ウ 新春懇親会の開催

エ コミュニティ推進事業

(ア) 企画事業（自治会勉強会、相談会の開催、自治会加入促進リーフレットの改訂等）

(イ) 安全対策事業（安全対策セミナーの開催等）

(ウ) 地域事業（味の素スタジアム感謝デー、福祉まつりへの参加、ポニーとふれあう会等）

(エ) 広報事業（年2回の広報誌の発行、自治会活性化セミナーの実施等）

(オ) 自治会ネットワーク事業（市との情報共有、自治会への情報提供等）

(7) 「自治会といっしょに！」キャンペーンの実施

実際に自治会活動を行っている人を対象に、自治会や地域の課題を一体となって解決することを目的に、「自治会といっしょに！」をテーマに調布市自治会連合協議会と市が協働で、11月を中心に自治会相談会や自治会活動のPRを行うキャンペーン等を実施した。

ア 市報ちょうふ11月5日号、ポスター等を活用した広報活動の実施

イ 市庁舎の総合案内前スペースを活用した自治会活動の紹介展示

ウ 市庁舎の総合案内前スペースでアンケート実施及び自治会相談会の開催

エ 深大寺地域福祉センターで自治会勉強会・相談会の開催

オ 図書館展示スペースを活用した自治会関連書籍の紹介

(8) 「調布市における自治会の加入促進に関する協定書」の締結

市内転入者の自治会加入促進を目的として、調布市自治会連合協議会、公益社団法人全日本不動産協会東京都本部多摩東支部及び公益社団法人東京都宅地建物取引業協会第十一ブロックと事業協力協定を締結し、自治会加入チラシの作成及び不動産店舗における配架依頼を行った。

(9) 「調布市自治会加入促進キャラクター（じちかっば）」の作成

自治会の周知と自治会の加入促進を目的として、市独自の特徴のあるキャラクターを作成し、自治会加入促進リーフレット等の広報誌をはじめ、様々な広報媒体に掲載し、周知を図った。

13 地域活動情報誌「じょいなす」の発行

予算科目（款・項・目）10・35・18
〔決算書147ページ〕

地区協議会等の地域コミュニティ活動、NPO等の市民活動、サークル等の生涯学習活動等の様々な地域活動の広報・普及のために、効果的な情報発信の媒体として発行するもの

(1) 発行回数 1回（令和7年2月）

(2) 発行部数 135,000部

(3) 紙面 A4版4ページ（4色刷り）

(4) 配布方法 全戸配布、各公共施設への配架、市内中学・高校の全生徒へ配布

14 ちょうふ地域コミュニティサイトによる情報提供

予算科目（款・項・目）10・35・18
〔決算書147ページ〕

市民活動の更なる活性化を図るため、「ちょうふ地域コミュニティサイト（ちょみっと）」として、平成29年4月から、地域情報発信の中心的な役割を担うサイトとして運用しているもの
令和6年度は、地域活動を紹介するコラムとその活動紹介動画を同時公開し、地域活動について

て知ってもらう機会を増やすとともに、地域活動情報誌との連携等、効果的な情報発信とサイト内容の充実に取り組んだ。

- (1) サイト全体アクセス件数 (単位：件)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
アクセス件数	98,486	141,062	173,922

- (2) X (旧 T w i t t e r)

ちょみっと更新情報や地域活動情報等を発信した。

ア アカウント名 c h o f u _ c h o m m i t

イ ツイート数 78件

ウ フォロワー数 816人 (令和7年3月31日現在)

15 市民参加プログラムの推進 予算科目 (款・項・目) 10・35・18 [決算書147ページ]

調布市自治の理念と市政運営に関する基本条例 (平成25年4月施行) に規定した参加と協働によるまちづくりを推進するため、行政経営部と連携した職員研修の実施等の取組を行うもの

- (1) アドバイザーの活用

学識経験者をアドバイザーとし、市民参加と協働の推進及び地域コミュニティの醸成に関する会議を行った。

ア 学識経験者 法政大学教授 名和田 是彦氏

イ 会議 1回

- (2) 職員研修の実施及び講習会等への参加と市民参加推進研修の実施

ア 新任研修 (新入職員を対象)

地域で活動する協働パートナーを講師として招き、市民との協働についてイメージを持つとともに、地域活動の実情、市民の多様な考えや視点を知る機会とした。

(ア) 実施日 令和6年4月9日

(イ) 受講者数 33人

イ 市民参加推進研修の実施 (係長職以下を対象)

動画視聴による事前学習を行い、調布市の市民参加と協働の取組に関する理解の定着を図るとともに、所属部署にかかわらず、職員が日常業務において、市民参加を身近な取組として捉える機会とし、市民参加意識の向上を図った。

(ア) 実施日 令和6年12月18日

(イ) 講師 林田 暢明氏

(ウ) 受講者数 41人

- (3) 市民向け講座の実施

人材育成を通じて市民の自発的な地域活動の促進を図るため、地域人材養成講座を実施した。

ア 地域活動ことはじめ

「ボランティアをはじめとする地域活動とはいったいどのようなものか」、「その活動に参加することで何を得ることができるか」等を話題にし、地域活動について学ぶ講座

(ア) 実施回数 1回

(イ) 講師 大町 恵子氏、西村 達也氏

(ウ) 受講者数 15人

- (4) 深大寺まちづくり情報コーナー

地域の身近な課題に地域住民が主体的に参加し、課題解決に向けて取り組むための地域拠点

として、平成22年8月、行政資料及びまちづくり関係資料の閲覧や軽作業が行える「深大寺まちづくり情報コーナー」を深大寺地域福祉センターに設置するもの

行政資料の追加や更新をする等、地域住民に必要と思われる資料を配架しており、地域活動の拠点として利用されている。

16 市民活動支援センター運営事業

予算科目(款・項・目) 10・35・18

[決算書149ページ]

様々な分野で自主的な社会貢献活動を行っている個人や団体を総合的に支援し、それらの活動を相互に交流・連携するための拠点施設として市民活動支援センターを設置するもの

市民活動支援センター実施事業等

(1) 市民活動支援センター運営委員会の開催

ア 概要 市民参加型の市民活動支援を行うため、様々な分野で活動する市民による運営委員会を設置し、市民活動支援センター事業についての検討、協議を行うもの

イ 委員構成 学識経験者(1人)、企業(1人)、市民活動団体(3人)、ボランティア(4人)、市民(4人)、関係機関(2人)、市役所(1人)、市民活動支援センター(1人)をもって組織 男11人、女6人

ウ 開催回数 全11回

(2) えんがわフェスタ

地域でのつながりや仲間づくりを目的として、地域の課題からテーマを定めて市民活動団体や市民が交流する場を創出するもの

ア 名称 えんがわフェスタ2025

イ 開催日 令和7年1月19日

ウ 参加人数 41人

エ 事業内容

「No one left behind ～誰もあなたをほっとかない～」をテーマに、子どもの食育や高齢者の孤立、大人の地域デビューの3つについて、寸劇を通じて課題を共有し、グループディスカッションを行った。

(3) 調布まち活フェスタ

市民活動の活性化を図ることを目的として、市民活動団体が日頃の活動をPRし、準備段階を含め相互に交流を図り、多くの市民が自由に参加できる事業を実施するもの

ア 名称 第11回調布まち活フェスタ

イ 開催日 令和7年3月2日

ウ 来場者数 約1,800人

エ 事業内容

市民活動・地域活動の活性化を図るために、多世代の誰もが楽しめる交流イベントとして実行委員会が企画。市内活動団体によるステージ発表や室内展示、ワークショップ等を通じて各団体が活動紹介を行った。

(4) 情報の収集・提供

ア えんがわだよりの発行

ボランティア・NPO情報を提供するため、6回発行した。全面カラーで印刷し、写真を多く掲載する等、デザインを工夫して発行した。

イ 市民活動支援センターホームページの運用及び活用促進

(ア) 登録団体数 856団体

(イ) サイト全体アクセス数 92,060件

ウ 資料コーナーの充実

ボランティアやNPO関連を中心に幅広い分野のチラシ等の受入れ、雑誌の定期購読、閲覧用図書・報告書類の収集、視聴覚資料の設置等により多くの情報を収集、提供した。

(5) スペース・設備の貸出し

市民活動支援センター施設利用

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
来館者数(人)	39,563	41,451	54,430
利用者数(人)	24,043	29,093	33,491
相談件数(件)	719	925	995

(6) 市民活動を支援するための講座等開催

ア 居場所探訪プロジェクト～どうやってそこは〈居場所〉になったのか～

イ NPO入門講座（NPOのための助成金申請講座）

(7) コミュニティルームの管理運営

国領駅北ふれあいの家の廃止に伴い、令和6年4月1日から、市民活動支援センターの一室に位置付け、地域活動等の場として継続して利用可能とするため管理運営を行うもの
令和6年7月1日からキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性向上を図った。

	令和6年度
利用件数(件)	661
利用人数(人)	4,816

17 いやしとふれあいの旅事業 予算科目(款・項・目) 10・35・18 [決算書149ページ]

市民の保養と心身の健康の増進に寄与するため、旅行業者と事業協力協定を締結し、宿泊費等の割引や高齢者や障害者等に対して宿泊費の一部助成、バスツアーを実施するもの

(1) 事業協力協定者

さくらツーリスト株式会社

(2) 対象宿泊施設

市民の優待対象施設として、上半期14施設、下半期14施設を指定

年度	利用者数(単位：人)	
	市民優待宿泊事業利用者	助成事業利用者(延べ数)
4	26	35
5	9	12
6	6	9

(3) 日帰りバスツアー

実施回数 9回

ア 桜の名所高遠城址公園と溪谷の濁り湯を堪能

令和6年4月4日 21人参加

イ さくらんぼ食べ放題！お洒落イタリアンと華菖蒲の旅

令和6年6月13日 33人参加

ウ 野菜収穫体験&桃食べ放題！富士山眺望の洋風庭園でランチ

令和6年7月19日 40人参加

- エ 夏の川越散策とそば懷石！絶景のプラム狩り
令和6年7月26日 20人参加
- オ 茨城 梨狩り 大洗遊膳と海を見ながらのんびり入浴
令和6年9月18日 27人参加
- カ 栗拾い&数量限定海鮮丼ランチ 里見八犬伝の館山へ
令和6年10月4日 21人参加
- キ 2つの国宝（松本城／旧開智学校）秋の信濃路へ
令和6年11月21日 24人参加
- ク 小田原で旬な味覚 ブッフェとみかん狩り
令和6年12月12日 22人参加
- ケ 新春初詣 成田山新勝寺，本格日本料理といちご狩り
令和7年1月16日 27人参加